

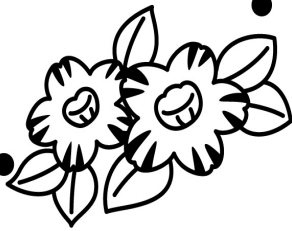
保健だより

11月号

日が落ちるのが早くなり、冬の足音が聞こえてきました。まだ寒さに身体が慣れないこの時期。肌着が重要です。肌着は服と体の間に空気の層を作り、温かい空気を逃がさない優れたもの。寒さから守ってくれます。

今月の予定

20日～ 身体測定
28日 0才児健診



☆保育展のお知らせ☆

日時：11月22日（土）
場所：ゆとろぎ
内容：ハンドマッサージ
感覚遊び紹介
紙芝居



☆インフルエンザの予防接種☆

鼻から噴霧するタイプのインフルエンザワクチン～フルミスト～が昨年から接種可能になりました。

＊フルミスト点鼻液とは＊

- ・鼻へ噴霧するタイプのインフルエンザ生ワクチンのため、注射が苦手な人も受けやすいです。
- ・2～18歳の方が対象です。
- ・接種は1回で済みます。（左右それぞれの鼻へワクチンを噴霧すれば終了です）
- ・鼻から投与されるため、インフルエンザウィルスが体に入る自然な感染経路に近い形で免疫反応を引き起こします。
- ・ワクチン接種後に、鼻水、鼻づまり、咳、喉の痛み、頭痛などの副反応が現れることがあります。
- ・喘息の既往・ゼラチンや卵アレルギーの既往等、接種を医師と相談する必要がある方もいますので、かかりつけ医に相談し、接種を検討してください。



☆子どもの服選び☆

着ていた服のひもやリボン、フードなどがドアや家具、遊具に引っかかって、転倒したり宙吊りになる等、思いがけない事故が起きます。子どもが着る服を選ぶ際は、デザイン性や快適性のほかに、安全性もよく考えて選びましょう。安全に“絶対”はありませんが、より安全な服を選びましょう。



☆薬について☆

冬に向けて、風邪など病院に行く機会も多くなると思います。かかりつけ医に受診される時は、お子さんが〇時～〇時まで保育園に通っていることを伝え、朝夕2回服用の薬の処方が可能か相談して下さい。薬は保護者の方が仕事の場合のみ、お預かりします。

ご協力よろしくお願いします。

